

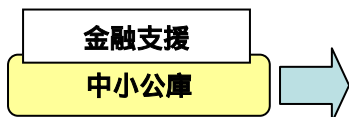
| | | | | |
|------|------------|-------|------------|--------------|
| 地域 | 東京都大田区 | 認定日 | 平成19年6月22日 | 3 - 19 - 080 |
| 事業分類 | 製造(金属・同製品) | テーマ分類 | 衣食住(住) | |

事業名: 新しい照明器具(ラインライト)の開発・販売

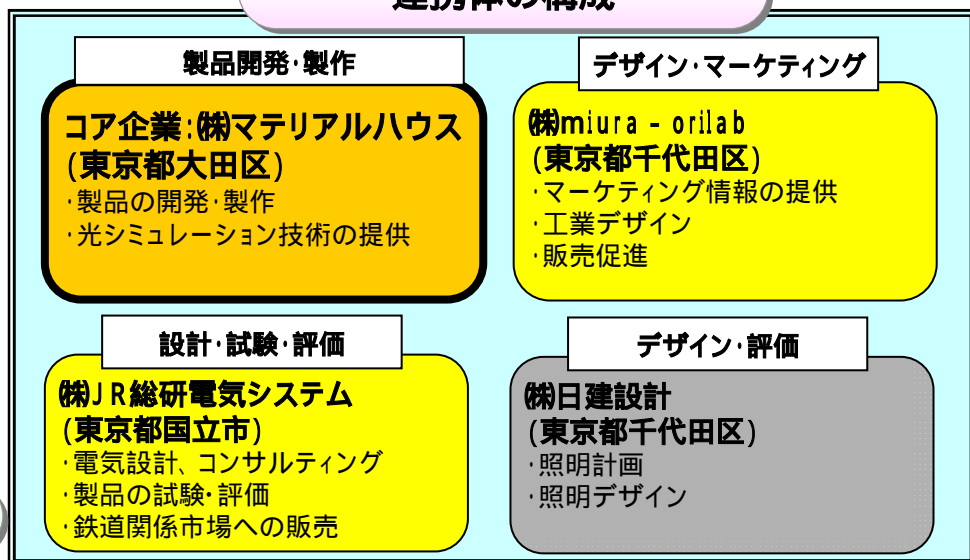
事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業はライン状の新しい照明器具(ラインライト)を開発・販売するもの。
- ・ライン状の高反射率の鏡面アルミニウム導光体の一部に光透過部材(発光面)を設け、長く連続した発光域を持つ新しい構造である。
- ・極めて少ない光源(ランプ1ないし2個)で長い範囲を発光させるため、経済性、メンテナンス性、意匠性に優れ、環境負荷低減効果が期待できる。
- ・以上の特徴から商業ビル、ホテル、イベントホールのほか、駅舎、地下街、トンネル、駐車場、住居等用途範囲が広く、将来的にはLED光源を利用した製品を開発し、更なる需要創造を行なっていく。

事業推進体制

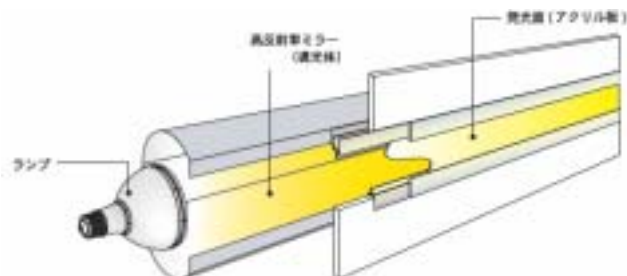


連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
低利融資(中小公庫)



ラインライトの構造



ラインライトを利用した間接照明

連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業の(株)マテリアルハウスの新井社長は東京都立産業技術研究所主催の異業種交流会がきっかけで、(株)ジェイアール総研電気システム 佐々木氏、(株)miura-ori lab 阿彦社長と出会った。
- ・(株)マテリアルハウス及び(株)日建設計と共同開発した光ダクトシステム(注1)の技術やノウハウ及び(株)ジェイアール総研電気システムの電気技術をベースに本事業であるラインライトの開発に取り組んでいる。

(注1):光ダクトシステムは電気など人工のエネルギーを使わずに自然の光を鏡のダクトに閉じ込めて運び、室内や地下空間などの照明用光源として使う新しい技術である。

当社はこの技術で2004年北米照明学会・国際照明デザイン賞(大賞)、2005年照明学会・日本照明賞(本賞)などを受賞している。

コア企業の会社概要

| | | |
|----------|---|-----|
| 企業名・代表者 | 株式会社マテリアルハウス 代表取締役 新井秀雄 | |
| 所在地 | 東京都大田区仲池上1-19-3 | |
| 創業 | 昭和22年(1947年)12月 | |
| 資本金・従業員数 | 2,725万円 | 28名 |
| 業種 | 非鉄金属卸売業 | |
| TEL | 03-3751-5158 | |
| FAX | 03-3755-0065 | |
| ホームページ | http://www.materialhouse.co.jp/ | |
| e-mail | h.arai@materialhouse.co.jp | |

PR等その他の情報

- ・主力商品である「光ダクトシステム」は、自然光を利用した省エネタイプの照明器具で、大手自動車メーカーの工場、公共施設、共同住宅等で使用されている。
- ・「エコアクション21」の認証を取得しており、環境問題に積極的に取り組んでいる。
- ・非鉄金属材料とその加工においては50年以上にわたる歴史を持ち、「新機能材料・特殊材料」の取り扱いを得意とする。